

平成 29 年度蒲郡市市民企画公募まちづくり事業助成

主催 特定非営利活動法人オアシス 後援 蒲郡市

カンボジア交流
10周年記念

国際交流を足場にした

多文化多様性交流事業

年間事業
案内

外国に関わる「ひと・もの・こと」の理解を深め、日常生活の見直しや日本のよさを再発見してみませんか。ノックしよう！世界のドアを。

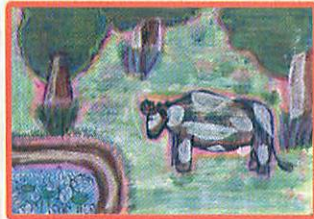
事業内容（入場料・参加費無料）

①カンボジア & 市民交流会「ノックしよう！世界のドアを」

平成 29 年 9 月 16 日（土） 14：00～16：30

蒲郡商工会議所会館コンベンションホール

- ちびっ子マジックショー（形原公民館講座受講児童）
- トークショー（カンボジア教員・カンボジア在住者・カンボジア日本人留学生）
- トークショー出演者と市民との座談会



②カンボジア子ども絵画展「描く情熱の逆輸入」

平成 29 年 10 月 12 日（木）～18 日（水）

蒲郡市博物館ギャラリー（月・火休館）

- カンボジア在住笠原知子氏主宰
「小さな美術スクール」作品 30 点ほか

③ギャラリートーク「作品から見える発展途上国」

平成 29 年 10 月 14 日（土） 14：00～15：00

蒲郡市博物館ギャラリー

- 愛知教育大学名誉教授藤江充氏による現地指導体験、
実地研究トーク



④写真展「よみがえる笑顔、カンボジアこれからの教育」

平成 30 年 1 月 13 日（土）～28 日（日）

蒲郡市立図書館展示室（月休館）

- 本法人カメラマンが撮り溜めた
1 万枚の写真の中から厳選、一挙公開



⑤外国暮らし体験交流会「外国の生活で得たもの、失ったもの」

平成 30 年 1 月 14 日（日） 10：30～12：00 蒲郡市民会館大会議室

- 3 名の途上国生活経験者との座談会を通し、外国での『とっておき体験』
から日本の『あたりまえ生活』を見直す。

〔問い合わせ先〕 NPO 法人オアシス 足立泰敏 電話 0533-69-0052

<http://www.npo-oasis.com/>

カンボジア&市民交流会「ノックしよう！世界に広がる期待のドアを」実施報告

- 1 日時 平成29年9月16日（土）14：00～16：30
- 2 場所 蒲郡商工会議所コンベンションホール
- 3 参加者 108名（幼児1 小学生7 高校生27 大学生2 一般45
報道1 市所管関係4 オアシス会員21 ）

4 内容

- カンボジア写真展示
- カンボジア紹介映像
- 市川莉奈さんの発言朗読
- 子どもマジックショー 幼児小学生7名
- トークショー「カンボジアの今を語る」
 - ・チア ノル ・モム ポーサト ・チョン ビエラー ・ラム スレイコム
 - ・大滝智子 ・榎本有衣 ・仲尾唯子
- 座談会「いただきます！カンボジアの良さを」（各部20名程度）
 - ・第1 これからのカンボジアで大切にしていきたいこと
 - ・第2 若者子供の将来の夢
 - ・第3 カンボジアの暮らしについて
 - ・第4 海外旅行海外留学で学ぶこと
- 全体報告会 各部会のまとめ
 - ・第1 整いすぎた日本の教育の弱点、カンボジアに未来あり
交流をいつまでも大切に 仲間を大切に！ 夢はでっかく！
 - ・第2 全員で中学校を卒業してほしい。
好奇心を持って人生を切り開くこと
 - ・第3 1フレンドリー 2生活の格差 3食べものと気候
 - ・第4 その国の文化・習慣・人との関わりを楽しむ。
新しい自分を見つけることができた。

カンボジア&市民交流会「ノックしよう！世界に広がる期待のドアを」アンケート
結果

全29名回収 単位は人

- 1 あなたは・・・
 - 学生 17（・高校生 15 ・大学生 2） 男5 女12
 - 一般 12（・20～30代 1 ・40～50代 3 ・60代以上 8） 男8 女 4
- 2 この会を何でお知りになりましたか。
 - 学生 ・学校からの紹介 16 ・知人の紹介 1
 - 一般 ・知人の紹介 7 ・広報がまごおり 2 ・公的機関のチラシ 1
 - ・学校からの紹介 1 ・その他（引率） 1
- 3 今日の内容で、心をひかれたものはどれでしたか。（いくつでもよい。）
 - 学生 一般
 - （ 1 ）（ 3 ）『笑顔とハロー心つなく』蒲郡市の若者市川莉奈さんのメッセージの紹介
 - （ 3 ）（ 4 ）ちびっ子マジックショウ
 - （ 9 ）（ 10 ）トークショウ「カンボジアの今を語る」
 - （ 9 ）（ 8 ）座談会「いただきます！カンボジアのよさを」
 - （ 3 ）（ 3 ）座談会報告会
 - （ 3 ）（ 4 ）映像を使った各種の紹介

4 今日の、カンボジア&市民交流会「ノックしよう！世界に広がる期待のドアを」の内容は、興味をひくものでしたか。

学生 一般

- (11)(4)とても興味深かった
- (5)(8)興味深かった
- (1)(0)あまり興味がなかった

5 ご意見、ご感想をお書きください。

○学生の声

- ・カンボジアのことをたくさん聞いて良かった。暮らしとか教育のことは初めて聞いたことばかりだったのでよかった。カンボジアの大変さがよくわかった。
- ・話し合いで、結婚式や普通の生活で助けあったり盛り上がったりするいいところがわかったが、貧富の差があり大変なことも分かった。
- ・初めて知ることばかりで興味深かった。内容がどれも難しく積極的に参加できなかったが、聞いている中で学校に通えなかったり読み書きができなかったりする人がいることがわかった。自分の生活がとても裕福であることが実感できた。
- ・現地の方々の意見を聞けるという貴重な体験になった。質問に答えてくださって有難かった。
- ・今までカンボジアのイメージは良くなかったが、お話を聞いてイメージが大分変わり、日本人よりも優しく、親切な方々ばかりだということが分かった。カンボジアに興味をわき、今日聞いた話が何かに生かされるとよいと思った。
- ・カンボジアの子供の将来の夢を叶えるために教育機関が発達してほしいと思った。
- ・海外留学で学んだことや、カンボジア人から話や経験を聞いて良かった。
- ・自分が受けられる教育はとても幸せなことなんだと思った。
- ・とても良い交流会だった。特にトークショーで日本の教育の充実さを称賛して下さりうれしく感じた。チア ノルさんの話を聞いて私の想像以上に大変だったろうと思った。
- ・高校生ボランティアとして参加したが話の内容が難しく深く考えられなかった。日本の今の私の環境はとても恵まれていると改めて感じた。目標を決めて勉強と向き合っていこうと思った。
- ・実際に現地を知っている人の話を聞いて、知らないことが知れて面白かった。
- ・好奇心を持って学校の勉強に励むカンボジアの子供たちは素敵だと思った。自分も新しいものに興味を持ち続けて学問の深みを味わいたいと思った。
- ・実際に交流会に参加し私達が恵まれていることが分かった。貴重な体験を有難うございました。
- ・交流事業なら挨拶言葉等客がゲストとコミュニケーションがとれるとよいと思った。ランダムで座談会の参加を決めたが自分の聞きたい話が聞けなかった。工夫を。進行役の話が長かった。

○一般参加者の声

- ・現在私の娘がコンポンチャム州でフリースクールのインターン生として活動している。私自身もカンボジアを旅行し、今回興味を持って参加できた。有難うございました。本多
- ・二人の大学生の話を聞き、文化など全く違う国に住み一緒に働くことは人を成長させると思った。海外に行く若者が減っていると言われるが海外体験の大切さを改めて実感した。
- ・バイオン中で実際教鞭をとっている方の話を聞いて良かった。学校の実態を聞いて今更ながら支援交流の必要性を感じた。
- ・カンボジアの未来をこれからみんなで作っていきたい。
- ・戦前戦後の日本の現状を想起させる。支援の在り方を考えさせられる。国の在り方・為政者の在り方を考えてみる。
- ・日本の豊かさを実感できた。日本で当たり前なのが他国では当たり前でないこと。
- ・学ぶ意識が子供も親も高まってきたことが分かった気がする。ぼけてはられないな。ここに参加した高校生はしっかりしている。見習いたいな。オークン！
- ・前向きな姿勢に心打たれた。今の自分のルーズな生活を見直し反省した。
- ・多文化多様性を体感することは大切だと思う。自分のできることは少しの金銭的援助しかない。